はじめに

DRX-510ULKには、次の特長があります。

- □ i.LINK（IEEE1394）インターフェースと、Hi-Speed USB（USB 2.0準拠）インターフェースを装備したデュアルインターフェースのコンピューター外付け型DVD/CD RWドライブです。
- □ DVD+R/RWディスクとDVD-R/RWディスクへの書き込み／書き換えをサポートしています。
- □ DVD-VideoディスクやDVD-ROMディスクの読み込みをサポートしています。
- □ CD-R/RWディスクへの書き込み／書き換えをサポートしています。
- □ 各種CDディスク（CD TEXT、フォトCD等）およびCD-ROMディスクの読み込みをサポートしています。
- □ バッファーアンダーランエラーの発生を防ぐ、**Power-Burn**™（CD-R/-RW用）および**ロスレスリンキング**（DVD+R/+RW、DVD-R/-RW用）テクノロジーが搭載されています。

必要なシステム構成

DRX-510ULKを使用するためには、下記のシステムが必要です。

Windows

- □ CPU：Pentium II 400 MHz以上
  （MyDVD：Pentium III 800 MHz以上）
- □ OS：
  Windows 98 Second Edition (Windows 98 SE)
  Windows 2000 Professional (Windows 2000)
  Windows Millennium Edition (Windows Me)
  Windows XP Home Edition (Windows XP)
  Windows XP Professional (Windows XP)
  （各日本語版）
- □ RAM：128 Mバイト以上
  （Windows XP：256 Mバイト以上）
- □ ハードディスク空き容量：1 Gバイト以上
  （MyDVD：10 Gバイト以上）
- □ i.LINKコネクターまたはUSBコネクターがあること
- □ コンピューターにDVD-ROMドライブ、またはインターネットに接続できる環境があること
  （Windows 98 SEで使用する場合、ドライバソフトウェアのインストールに使用）

ご注意

- 上記のシステム構成は、対応CD/DVDディスクへの基本的な書き込み動作を想定した目安です。実際に本機を使用するには、このシステム構成の条件を満たし、かつ、ライターソフトウェアやその他の付属のソフトウェアで指定された条件を満たす必要があります（これらのソフトウェアの条件は、通常、上記の条件を上回ります）。詳細は、ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- DVD+RW/+R/-Rの4倍速と、DVD-RWの2倍速、CD-RWの10倍速以上の書き込みには、それぞれの速度に対応したディスクが必要です。
- 実際の書き込み速度は、ディスクの対応速度、ディスクの形状や重心の片寄りなどによって左右される場合があります。
- 本機をHi-Speed USB（USB 2.0準拠）に対応して動作させる場合は、下記のシステムが必要です。
  — Hi-Speed USB（USB 2.0準拠）対応のUSBインターフェースケーブル（同梱）
  — Hi-Speed USB（USB 2.0準拠）対応のUSBコネクターやPCIアダプターカードを搭載し、かつUSB 2.0EHCIドライバソフトウェア[1]がインストールされたコンピューター

  [1] USB 2.0EHCIドライバソフトウェアは、現在市販されているUSB 2.0準拠PCIアダプターカード製品などに付属しています。また、MicrosoftよりWindows XP用のUSB 2.0EHCIドライバソフトウェアが公開されていますので、Windows XPをご使用の場合はこちらを利用することもできます。
  詳しくは、ご使用のUSB 2.0アダプター製品の発売元にご確認ください。また、Microsoft社のホームページをご覧ください。
- Hi-Speed USBに対応していない製品に接続した場合は、転送速度が最大12 Mbps（USB 1.1相当）に制限されます。
- i.LINKインターフェースとUSBインターフェースを同時に使用することはできません。

動作対象外のソニー製コンピューター「VAIO」について

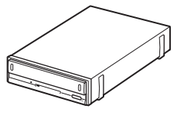
下記の機種では、インストールされているWindowsのバージョンにかかわらず、DRX-510ULKをi.LINKケーブルで接続して、使用することはできません。

日本向け製品：	PCG-F34/BP、PCG-Z505JL、PCG-Z505J/BP、PCG-Z505JX
北米向け製品：	PCG-F360、PCG-F350、PCG-F340、PCG-Z505R、PCG-Z505RX
ヨーロッパ向け製品：	PCG-F304、PCG-F305

内容物一覧

梱包箱から取り出したら、DRX-510ULKと以下の付属品がそろっているか確認してください。
万一、不足しているものがあったり損傷しているものがあるときには、お買い上げの販売店にご相談ください。

- DRX-510ULK本体



- i.LINKケーブル（6ピン−6ピン）×1
  （6ピン−4ピン）×1

- Hi-Speed USB対応USBケーブル ×1

- AC電源コード
- クイックスタートガイド
- ACアダプター（MPA-AC1）
- ソフトウェアクィックスタートガイド
- 製品情報・保証書（本紙）
- ソフトウェアディスク（DVD-ROM）

※ ソフトウェアディスクに収録されているWindows 98 SE用のUSB／i.LINKドライバソフトウェアは、下記のWebサイトからダウンロードすることもできます。
http://www.sony.co.jp/dvd_cd-rw/

ご注意

付属のソフトウェアディスクは、必ず、DVD+Rディスクなどにバックアップをとっておいてください。
万一、紛失や破損した場合も、ソフトウェアディスク単体での販売はいたしかねますので、ご了承ください。

著作権にご注意ください

ディスクにデータを書き込む前に、その行為が著作権法に違反していないかを確認してください。多くのソフトウェアは、その所有者に対してバックアップや保管のためのコピーが許可されています。詳細については、コピー元のソフトウェアの使用許諾書などでご確認ください。

DVDビデオの再生とリージョンコード（地域番号）について

DVDビデオ（DVDディスク）は、リージョンコード*の設定によって、再生が保護・管理されています。
* Region Playback Control規格 (RPC規格)

DVD/CD RWドライブを使用してDVDビデオを再生するためには、DVDディスクに表示されたリージョンコード、DVD/CD RWドライブのリージョンコード、DVDビデオ再生ソフトウエアのリージョンコードのすべてが一致している必要があります。

DRX-510ULKのDVDビデオ再生とリージョンコードについて

DRX-510ULKでは、リージョンコードの設定を、初回の設定を含め合計5回まで行うことができます（RPC Phase2規定）。DRX-510ULKのリージョンコードは、DVDビデオ再生ソフトウエアによって設定します。

重要

初回の設定を含めて5回の設定をすると、以降は、5回目に変更したリージョンコードに固定され、設定が変更できなくなります。この場合、再生できるのは、5回目に設定したリージョンコードが表示されているDVDビデオのみとなります。

ご注意

不正にリージョンコードの書き換えを行わないでください。この結果生じた不具合等については、保証対象外とさせていただきます。

DVDビデオ再生時の操作上のご注意

DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。DRX-510ULKではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能がはたらかない場合があります。DVDビデオを再生するときは、ディスクに付属している取扱説明書も必ずご覧ください。

主な仕様

使用できるディスク		読み込み（最大速度）	書き込み（最大速度）
DVD+R[1]		4×	2.4×
DVD+R(High Speed)[1]		4×	4×
DVD+RW[1]		4×	2.4×
DVD+RW(High Speed)[1]		4×	4×
DVD-R[1]		4×	1×
DVD-R(High Speed)[1]		4×	4×
DVD-RW[1]		4×	1×
DVD-RW(High Speed)[1]		4×	2×
DVD-ROM		12×-CAV	—
DVD-Video		2×	—
CD-R		32×-CAV	24×-ZCLV
CD-RW		32×-CAV	4×
CD-RW(High Speed)		32×-CAV	10×
CD-RW(Ultra Speed)		32×-CAV	16×
CD-ROM		32×-CAV	—
CD-DA[2]		4×	—
CD-DA(DAE)		32×-CAV	—
ディスク径	12 cm	○	○
	8 cm	○	—

[1] DVD-Video形式で記録されたディスクに関しては、DVD-Videoディスクと同様に2×読み出しとなります。
[2] この製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として設計されています。最近販売されている「著作権保護技術付きディスク」のなかにはCD規格に準拠していないものもありますが、これらのCD規格外ディスクにつきましては動作や音質の保証をいたしかねます。この製品をCDプレーヤーとしてお使いになるときは、以下のマークが表示されているディスクをお使いください。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

書き込み方式

DVD
ランダムライト
シーケンシャルライト
CD
トラックアットワンス
ディスクアットワンス
セッションアットワンス
パケットライト

ドライブ

データ転送レート
CD最大：4800 Kバイト/s（32倍速[3]）
DVD最大：16620 Kバイト/s（12倍速[3]）

アクセス時間
平均（ランダムストローク）
DVD：約200 ms
CD：約160 ms

[3] 最大データ転送レートは、コンピューターの性能によって異なります。

バッファーアンダーランエラー防止機能
Power-Burn™（CD-R/-RW用）および**ロスレスリンキング**（DVD+R/+RW、DVD-R/-RW用）テクノロジー

動作温度
5 ℃〜35 ℃

インターフェース
ドライブインターフェース
IEEE1394準拠（6ピンコネクター）×2
USB 2.0準拠（Hi-Speed USB）×1

バッファ容量
8 Mバイト

電源
ドライブ定格入力：DC 12 V（外部電源ジャック）
消費電流：3.0 A（最大）
ACアダプター定格入力：AC 100-240 V

その他
大きさ
約164.0×53.2×246.6 mm（幅／高さ／奥行）
質量
約1.95 kg（本体のみ）

ドライブInquiry型番
SONY　DVD RW DRU-510A

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

製品サポートのご案内

DRX-510ULKの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウエアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなど、お電話でご相談になる前に、以下で提供している情報をご確認ください。

- ユーザーサポートホームページ
  http://www.sony.co.jp/dvd_cd-rw/
- 故障かな？と思ったら
  付属のソフトウェアディスクの「Dualインターフェースドライブ ユーザーズガイド」に収録されている「故障かな？と思ったら」をご覧ください。
- ライターソフトウェアについて
  付属のライターソフトウェアに関する情報は、ソフトウェアの製造および販売元のホームページでご案内しています。

それでもご不明な場合、以下の相談窓口にお問い合わせください。また、動作の不具合や故障に関するご相談の場合は、次のことをお知らせください。

- 型名：DRX-510ULK
- 製造番号
- 製品の購入年月日・ご購入店名
- ご使用のコンピューターメーカー・型番
- コンピューターの仕様（CPU速度、メモリー容量など）
- ご使用のライターソフトウエア
- 不具合時の状態：できるだけ詳しく
- 製品ご使用当初は問題がなかったか、最初からうまく動かなかったか、など

ソニーストレージコール
TEL 0475-58-0931
受付時間
月〜金（祝日を除く）
10:00から18:00

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

ご注意

保証およびユーザーサポートは、本紙の保証書に記載された国または販売地域においてのみ有効です。

アフターサービス

保証期間中の修理は

本紙の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

部品の保有期間について

当社ではDVD/CD RWドライブの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、修理窓口にご相談ください。

修理のご依頼について

本製品の修理をご依頼の際は、製品本体、および、i.LINKインターフェースケーブル、USBインターフェースケーブル、ACアダプターなどの付属品一式を、お買い上げ店やサービス窓口にご提供ください。

- 本製品は持ち込み修理対象製品です。故障その他の理由でお買い上げ店やサービス・相談窓口に製品をご提供いただく場合、受け付けまたはご返却に関わる配送費用、製品の取り付けや取り外し、接続調整などの諸費用はすべてお客様のご負担となります。

SONY

4-680-035-**01**(1)

DVD/CD リライタブルドライブ

製品情報・保証書

保証書はこの裏表紙にあります。

同梱の説明書類

- ❑ クイックスタートガイド
- ❑ 電子マニュアル*
  （ソフトウェアディスク）
- ❑ ソフトウェアクイックスタートガイド
- ❑ 製品情報・保証書（本紙）

* ソフトウェアディスクに収録されている「Dualインターフェースドライブ ユーザーズガイド」には、より詳細な情報を掲載しています。

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この製品情報には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この製品情報をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DRX-510ULK

© 2003 Sony Corporation
Printed in Malaysia

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

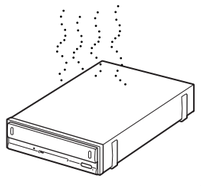
以降の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐに修理窓口、または販売店にご連絡ください。

万一異常が起きたら

- **煙が出たら**
- **異常な音、においがしたら**
- **内部に水、異物が入ったら**
- **製品を落としたり、キャビネットを破損したとき**



① 電源を切る
② 電源コードやACアダプター、インターフェースケーブルを抜く

警告表示の意味

製品情報（本紙）および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

⚠警告 ⚠火災 ⚠感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがの原因となります。

電源コードやACアダプターを傷つけない

電源コードやACアダプターを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。
- 本機と机や壁などの間にはさみこんだりしない。
- 加工・分解したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。

万一、電源コードやACアダプターが傷んだら、修理窓口、または販売店に交換をご依頼ください。

直射日光のあたる場所や、熱気、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。本紙に記されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、修理窓口、または販売店にご依頼ください。

内部を開けない

開けたり改造したりすると、レーザー光線による視力障害や、火災、感電の原因となることがあります。内部の点検、修理は修理窓口、または販売店にご依頼ください。

付属の電源コードやACアダプター以外は使用しない

発煙・火災の原因となることがあります。

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

電源コード・ACアダプター取り扱いのご注意

- プラグについたホコリなどは定期的に取りのぞく
- ぬれた手で触らない
- プラグは根元までさしこむ
- たこ足配線をしない
- 雷が鳴り出したら触らない

割れたディスクやヒビの入ったディスクを使用しない

高速回転時に内部でディスクが破壊されて破片が飛び出し、けがの原因となります。

パソコンに接続するとき、移動させるとき、長時間使用しないときは電源コードやACアダプターを抜く

接続したまま移動させると、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
長時間使用しないときは、安全のために電源コードやACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

レーザー安全基準について

この装置は、レーザーに関する安全基準（IEC60825-1）クラス1適合のDVD/CD RWドライブです。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- Power-Burn、および Power-Burn™ はソニー株式会社の商標です。
- Pentiumは、米国Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft、およびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

- □ 弊社による製品保証は、同梱付属品（ソフトウエア含む）を使用し、指定または推奨するシステム環境を満足し、かつ説明書に従う正常なご使用の場合において、DVD/CD RWドライブ本体に限り有効です。また、ユーザーサポートなどの弊社サービスについても、製品保証と同等の使用条件に限り対応致します。
- □ 本製品のご使用による、コンピューター本体や他の機器の不具合、特定のハードウエア・ソフトウエア・周辺機器に対する適性、またインストールされたソフトウエア相互の適正などに起因する動作障害、データやディスクの損失、あるいは他の偶発的または必然的な損害に対しては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- □ 保証およびユーザーサポートは、本紙の保証書に記載された国または販売地域においてのみ有効です。
- □ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- □ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。
- □ 本機に付属のソフトウェアは、本機以外には使用できません。
- □ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。